

《どうでもいい話、その 498》

どうでもよくない皆様へ

こんにちは！「この頃 下ネタ が少ないので、たまには」とのご要望を多数の男性と少数の女性から頂きましたので、たまには本家岩波書店「用語・ことわざ新解釈事典 下巻」をお送りします。淑女は、閲読をご遠慮ください。

「チュに交われれば赤くなる」(チュニマジワレバアカナル)・・・女とキスをする
と男の口が口紅で赤くなることから、人の影響を受けるという意味「明日 間男に
今日女」(アスマオトコニキョウオンナ)・・・明日は男、今日は女、と両刀使いの
人のことで、取り合わせのよいこと「イク～ 同音」(イクドウオン)・・・男女同
時にエクスタシーに達することで、ぴったりと一致する意味で使う四字熟語「少年
よ大姉を抱け」(ショウネンヨタイシヲイダケ)・・・少年は未熟なので、まず年上
の女を抱き、志を持って前進するのがよい、という励ましの言葉「英雄色を好む」
(エイユウイロヲコノム)・・・英雄は英語でヒーロー (H e r o) すなわちH (エ
ッチ) でe r o (エロ) な人が多い事例から「乗りかかった胸」(ノリカカッタム
ネ)・・・女性主導の女性上位の体位を表す言葉で、関わりを持ったら、どっぷり
浸かってしまうことの意「まず下位より始めよ」(マズカイヨリハジメヨ)・・・い
きなり下から行うやり方で、まず実行することが大事であること「オッパイは性交
のもと」(オッパイハセイコウノモト)・・・いきなり下からではなく、正攻法のオ
ッパイから始めるのがうまくいく、という格言ご要望の方々、こんなところで如何
でしょうか。

《どうでもいい話、その 499》

どうでもよくない皆様へ

日清食品創業者の安藤百福さんがモデルのNHK朝ドラ「まんぷく」は、やっとインスタントラーメンを完成させました。最初の「チキンラーメン」を発売してから60年。そこでカップラーメンの正しい食べ方について・・・まず卓上にカップラーメンを置き、外側のラップをはがします。これがなかなか破れず意外と手間取ります。指とか爪を動員するのですがなかなか破れません。一刻も早く食べたいと気が急いでいても、カッターや包丁などを用いてはいけません。カップ麺にとって重要なフタと容器をズブリと刺してしまう恐れがあります。次にフタを開けますが、全てを取るとミもフタもなくなります。また中にダシとかモヤシの袋などが入っているものもあるので確認しますが、内容物はあまり見ないでください。ここではすべてが干からびていて、エビもタマゴもネギも麺も水分を抜き取られた悲惨な姿でちぢこまっていて、どう見てもゴミクズです。次に表示の線の位置までお湯を注ぎフタをします。この時に「シーユーレイター」などの言葉をかけてやるのも粋なやり方です。そしてフタがめくれないように重しをのせますが、ある程度分厚い本などが適当で、レンガとか漬物石をのせたりするのは危険です。あとは3分間待ちます。その時に他のことをすると忘れるので①カップをにらみ続ける ②時計をにらみ続ける のどちらかにしましょう。そしていよいよ食べますが食べ方としては、フーフー、ズルズル、アチアチ、ズズズー、アグアグ、ゲボゲボと、大騒ぎをしながら食べるのがカップラーメンの正しい食べ方です。

岩波より